



Vol.1

このコーナーでは、小田川市長が掲げる今年の漢字「進」にちなんでまちづくりを紹介します。

市内初 & 県内 13年ぶりの産科医療施設！

# つくばみらい 遠藤レディースクリニック 開院！

つくばみらい市では、妊娠期からのサポートを充実させ、「地元で子どもを生み、地元で安心して子育てができる」まちを実現するため、令和元年に「つくばみらい市みらいこども基金」を設立。子どもの未来を育む環境整備の1つとして、産科医療施設の誘致を推し進めてきました。その結果、令和2年に市内初の産科医療施設の誘致に成功しました。

昨年12月1日、ついに「つくばみらい遠藤レディースクリニック」が開院しました。同クリニックは、出産はもとより、婦人科の治療や産後ケアに加え、乳腺外科の治療も受けられるなど、幅広い診療が行われます。

つくばみらい市はこれからも、「地元で子どもを生み、地元で安心して子育てができる」まちづくりを進めます！



## クリニックの特徴

3D/4D 超音波検査や無痛分娩、出生前検査など、時代に合った医療の実践が心がけられています。都内の総合病院にも引けを取らない最新の設備や院内の快適性が追求され、妊婦さんと赤ちゃんが「安全」かつ「元気」にご自宅に帰ることを第一とされています。

産科診療のみならず、乳腺外科医と婦人科腫瘍専門医による乳がん検診や子宮がん検診など、女性の健康維持のための外来も4月から開始予定です。